

- 今日やること
- 教科書の第1章・第2章（赤い部分が課題です。）
 - 報告

学生番号 1234567 ←ここに学生番号を入力する。

氏名 矢吹太朗 ←ここに氏名を入力する。

第1章 Excel入門

セルの内容を変更する方法

その1 セルをダブルクリック 試してみる (J) abc

その2 数式バー（上にあるアドレス欄みやいなやつ）をクリック 試してみる (J) abc

その3 セルの上でF2（←これが便利） 試してみる (J) abc

セルのサイズを内容に合わせる方法

その1 H1の前半 このセルの幅を内容に合わせてみる

その2 H1の後半 ここでも試す

その3 リボンの「セル」の書式→列の幅の自動調整 ここでも試す

H1というのは、H列の1行目ということ（黄色で塗りつぶしておいた）

リボンというのは、ウィンドウの上にあるボタンとかが並んでいるところ。

参照→ <https://office-hack.com/excel/screen-structure/>

計算

5 ←ここで2+3を計算する。

6 ←ここで2*3を計算する。（掛け算）

-1 ←ここで2-3を計算する。

0.666666667 ←ここで2/3を計算する。（割り算）

1 ←ここでMOD(5,2)を計算する。（余り）

8 ←ここで2^3を計算する。（べき乗）

1月2日 ←単に「1/2」と入力する。

1/2 ←「1/2」と入力する。（1文字目はShift+7）。これは強制的に文字列にするテクニック。

2020/5/24 ←ここでCtrl+;（セミコロン）

1:39 ←ここでCtrl+:（コロンの） まあ、こういうのは憶えなくていいと思うけど。

第2章 Excelによる表計算

10 20 30 ←①ここに「=A45+B45」と入力する。

↑②数値を変えると、 ↑③計算結果も変わる。

これが「表計算」ということ。これはコンピュータの歴史における大発明でした。興味のある人はVisiCalcをググる。

10 20 30 ←ここに「=」と入力し、マウスでA50をクリック、「+」と入力し、マウスでB50をクリック、エンター

30 40 70 ←C50をコピー（Ctrl-c）、C51で貼り付け（Ctrl-v）。そうすると「=A50+B50」ではなく、「=A51+B51」になる。（便利）

でも、自動的にずれて欲しくないときはどうするか。

10 20 30 ←ここに「=A\$55+\$B\$55」と入力する。

30 40 30 ←C55をC56にコピーする。

「A50」みたいな書き方を相対セル番地、「\$A\$50」みたいな書き方を絶対セル番地という。

10 20 30 60 ←このセルの数式を数式バーで確認する。

0.166666667 0.333333333 0.5 ←ここで割合つまり値/合計を計算したい。

↑ =A60/D\$60 ↑ A61をコピー ↑ A61をコピー

こうやって、同じものを貼り付けたいときは、最初にB61とC61を選択しておいて、Ctrl-v

10 0.166666667 ←=A66/A\$69

20 0.333333333 ←B66をコピー

30 0.5 ←B66をコピー

60

↑ ①このセルの数式を数式バーで確認する。

この、コピベでずれて欲しくないところに「\$」を付けるテクニックはとても大事なので、納得できるまで、上の例を試してください。

総合問題

収入	支出	残金
		10000
1000		11000 ←ここに数式を入れて、
	500	10500 ←ここにコピーする。
10		10510 ←ここにコピーする。
	10000	510 ←ここにコピーする。
30		540 ←ここにコピーする。（つまり、数式を入力していいのは1回だけ）

これがわからなくても、焦って教科書を買う必要はありません。